YAMADA

保 証 書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

持込修理

スロージューサー	品　番　YJ-S08C1
★お客様お名前　　様	
★ご住所　〒　　★電話番号（　　）　－	

保証期間 ★お買上げ日　　年　　月　　日から **本体…… 1年間**	★取扱販売店名, 住所, 電話番号

★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上げの日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
　イ．使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
　ロ．お買上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
　ハ．火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
　ニ．業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
　ホ．本書の提示がない場合。
　ヘ．本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
　ト．消耗部品の交換、仕様変更　} など
2．保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や、出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。
3．ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、下記の「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.
6．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

●修理メモ

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、14 ページの「修理サービスについて」の項をご覧ください。

見本

株式会社ヤマダ電機

【ハーブリラックスお客様相談室】TEL 0120-258-260（無料）

〒370-0841　群馬県高崎市栄町1番1号

受付け時間：午前10時～午後9時（休日：元旦のみ）

Y11

取扱説明書

スロージューサー
品番 YJ-S08C1

YAMADA

一般家庭用
（業務用としては使用しないでください）

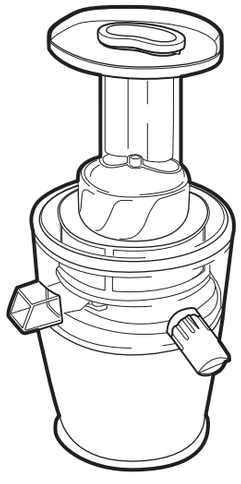
保証書付（裏表紙）

お買上げまことにありがとうございます。

●この「取扱説明書(保証書付)」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
特に1～2ページの「**安全上のご注意**」を必ずお読みください。

●この商品を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

HERB Relax



取扱説明書（保証書付）・本体には商品の色記号の表示を省略しています。
包装箱に表示している品番の（　）内の記号が色記号です。

もくじ

	ページ
安全上のご注意	1～2
各部のなまえとはたらき	3
組み立てかた	4～6
使いかた	7～8
食材について	9～10
お手入れ	11～12
故障かな？と思ったら	13
愛情点検	13
仕 様	14
修理サービスについて	14
保証書	裏表紙

特　長

●素材本来の味を引き出す
低速圧縮絞り

●料理の下ごしらえやシャーベット作りが簡単な
クラッシュフィルター

●調理が見える　**透明ユニット**

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

●この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

●本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　ぬれ手禁止　水ぬれ禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警　告

改造はしない
また修理技術者以外の人は、分解したり修理をしない
分解禁止
火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買上げの販売店、または当社「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。

本体を水につけたり、水をかけたりしない
水ぬれ禁止
ショート・感電の原因となります。

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない
やけど･感電･けがをするおそれがあります。

本製品は必ず屋内で使用する

投入口などに指・スプーン・はし・掃除ブラシなどの異物を突っ込まない
- **投入口･ジュースコック･絞りかす排出口に指・スプーン・はし・掃除ブラシなどの異物を入れて運転しない**

故障・けがの原因となります。

異常・故障時には、直ちに使用を中止する
そのまま使用すると、発煙・発火、感電、けがのおそれがあります。
<異常・故障例>
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。
- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。
- その他の異常や故障がある。

※すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店へ点検、修理を依頼してください。

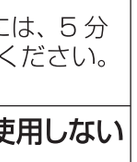
ぬれた手で電源プラグを抜きさししない
ぬれ手禁止
感電やけがをすることがあります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない
（無理に曲げる･引っ張る･ねじる･束ねる･重い物を載せる･挟みこむ･高温部に近づけるなどしない）電源コードが傷付いて、火災･感電･故障の原因となります。

⚠ 警　告

電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントへのさし込みがゆるい時は使用しない
感電・ショート・発火の原因となります。

定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火することがあります。



電源プラグは根元までしっかりさし込む
感電･ショート･発煙･発火のおそれがあります。

電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜く
感電やショートによる発火を防ぐためです。

電源プラグに付着したほこりなどよく拭き取る
ほこりが付着すると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

⚠ 注　意

不安定な場所で使わない
けがの原因となります。

使用中は、本体から離れない
必ず、本体のそばにいて様子を見ながら使用してください。

運転中に本体を移動しない
転倒により、けが、故障の原因となります。

運転中にフタを開けない
けが・故障の原因となります。

柿・桃の種や、穀物など、固いものを調理しない
故障の原因となります。

定格時間（15 分）を超えて連続運転をしない
くり返しお使いになる場合には、5 分以上休ませてから運転してください。
故障の原因となります。

60℃以上の熱い食材を使用しない
故障の原因となります。

業務用として使わない。また、不特定多数の人が使うところに置かない
連続過負荷による故障のおそれがあります。

使用後は必ずお手入れをする
雑菌が繁殖したり、材料が固まって使えなくなるおそれがあります。

電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源スイッチが「切」の状態で行う
けがの原因となります。

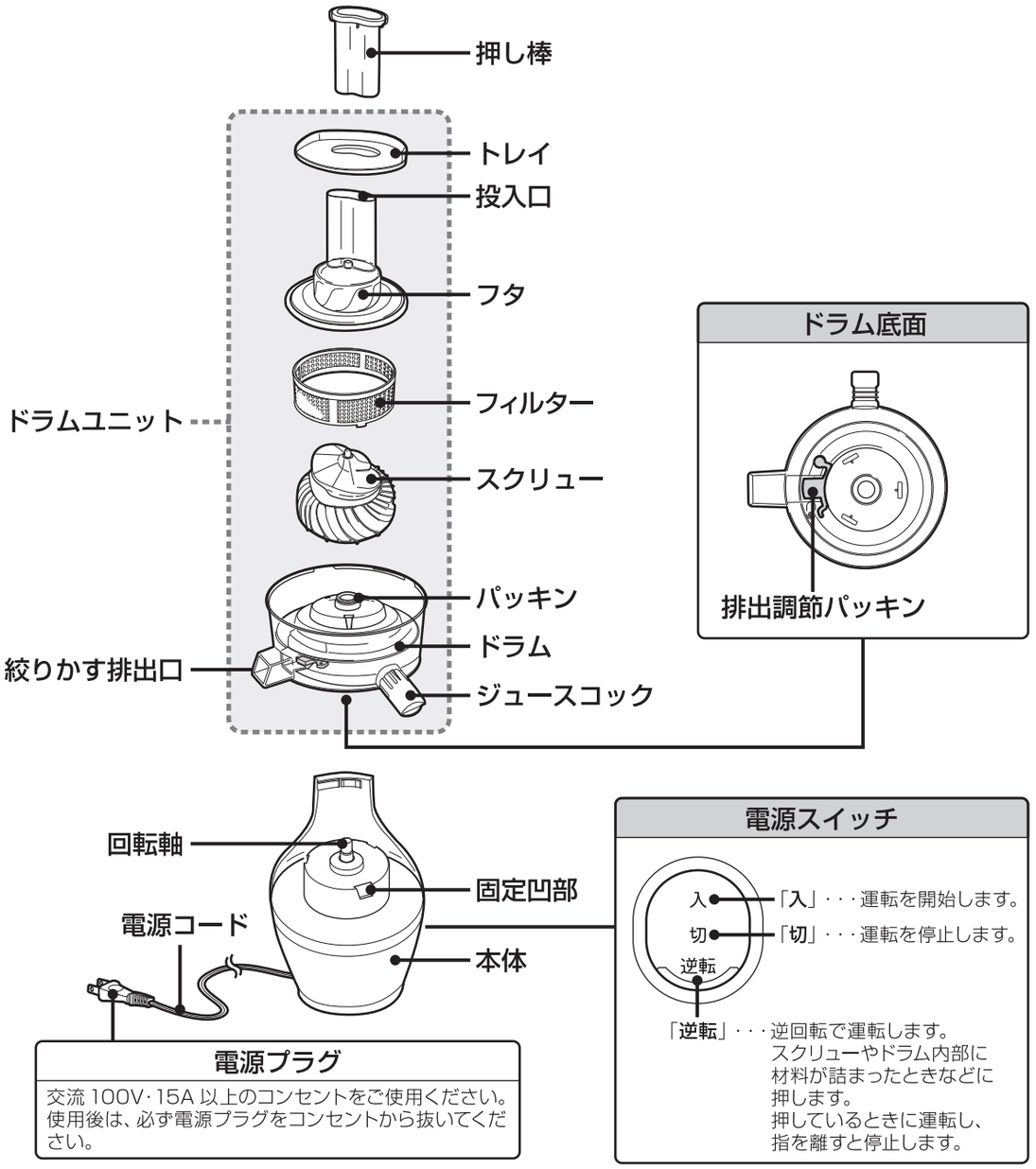
部品の取り付け・取り外し・お手入れはさ電源プラグをコンセントから抜いて行う
プラグを抜く
感電・けがの原因となります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く
プラグを抜く
けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災を防ぐためです。

電源コードが破損した場合には、危険が生じないようにするために、お買上げの販売店または、当社の「ハーブリラックスお客様相談室」にご連絡いただき、電源コード交換を行う

移動するときは、電源プラグを抜き、本体とドラムユニットを分けて持つ
部品が外れて、けが、故障の原因となります。

各部のなまえとはたらき



ドラム底面

電源スイッチ

「**入**」・・・運転を開始します。

「**切**」・・・運転を停止します。

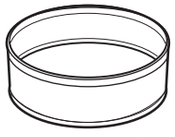
「**逆転**」・・・逆回転で運転します。
スクリューやドラム内部に
材料が詰まったときなどに
押します。
押しているときに運転し、
指を離すと停止します。

電源プラグ

交流 100V･15A 以上のコンセントをご使用ください。
使用後は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

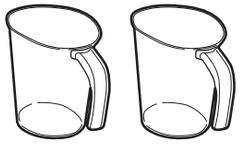
付属品

クラッシュフィルター



通常のフィルターと交換すると、
シャーベット、すりつぶしなどができます。

ジュースカップ(2個)



掃除ブラシ

組み立てかた

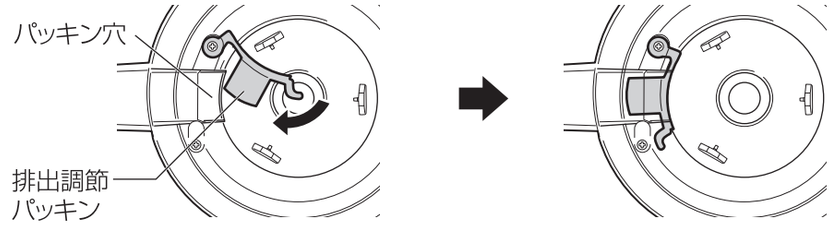
⚠注 意

- はじめてお使いになるときや長時間使用しなかったときは、本体以外の部品をスポンジと台所用中性洗剤を使ってよく洗ってから組み立ててください。
- 組み立てを開始する前に、電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。

1 ドラム底面の排出調節パッキンをパッキン穴にさし込む

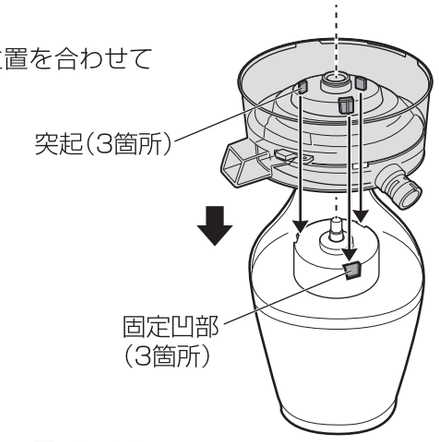
- 排出調節パッキンは、必ず奥までさし込んでください。調理物がもれる原因となります。

ドラム底面



2 ドラムを本体に取り付ける

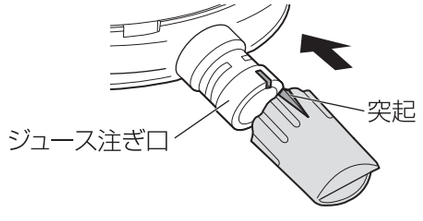
- ドラム底面の3つの突起と、本体の固定凹部の位置を合わせて取り付けてください。



3 ジュースコックをジュース注ぎ口に取り付ける

＊ご購入時の状態では、ジュースコックは取り付けられています。

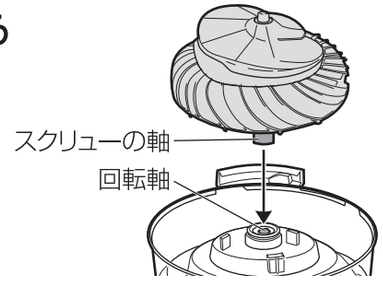
- ジュースコックの突起を上にして、ジュース注ぎ口に押し込みます。
  ※突起を上側にするとジュースが出ます。
- 外すときは、ジュースコックの突起を上にして引き抜きます。



突起を上にして引き抜くと
外れます。

4 スクリューをドラムの中央に取り付ける

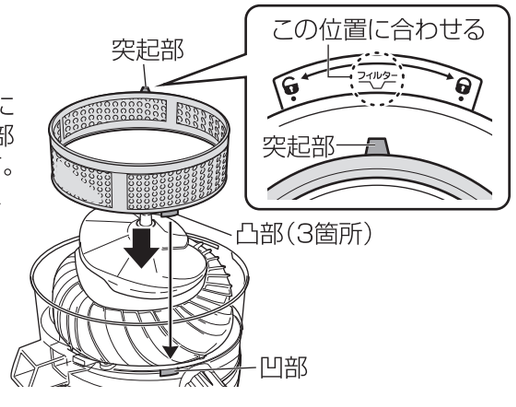
● スクリューの軸を本体の回転軸にさし込んでください。回しながら押し込むと、奥まで入ります。スクリューが確実に取り付けられていないと、フィルターが正しく入りません。



5 フィルターをドラムに取り付ける

● フィルターの突起部を本体の「フィルター」の位置に合わせて取り付けてください。フィルターの凸部（3箇所）がドラムの凹部に“カタッ”とはまります。

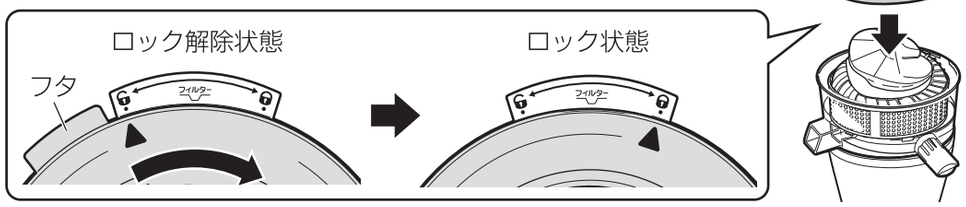
※フィルターが正しく取り付けられていないと、フタが閉まりません。



6 フタをドラムに取り付ける

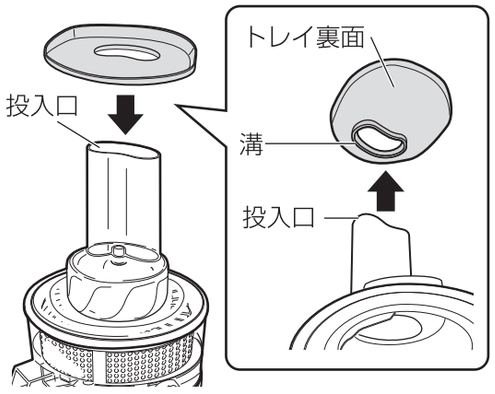
● フタの「▲」を本体の「🔓」に合わせてドラムにはめ、「🔒」の位置まで回して取り付けてください。

※フタの「▲」と本体の「🔒」が正しく合っていないと、モーターが回りません。



7 投入口にトレイをはめる

● フタの投入口にトレイ裏面の溝を合わせ、しっかりと最後まで押し込んでください。

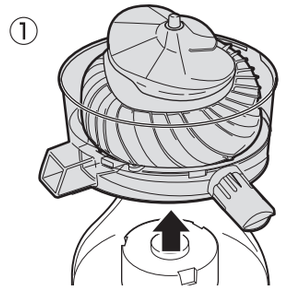


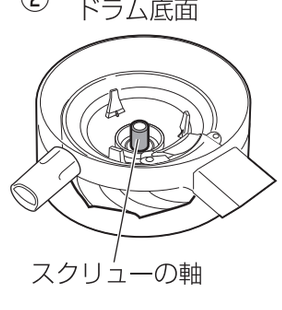
分解方法

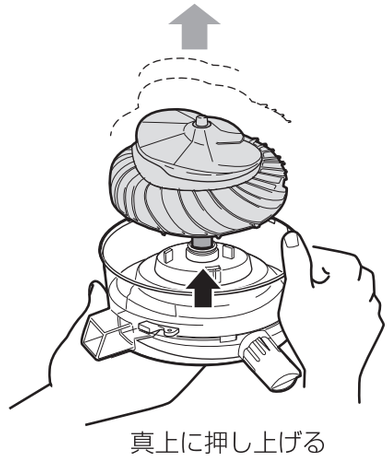
お手入れなどで分解するときは、組み立てかたと反対の手順で行ってください。

スクリューが外れにくいときは…

① ドラムを本体から外す
② スクリューの軸をドラム底面から、真上に押し上げる



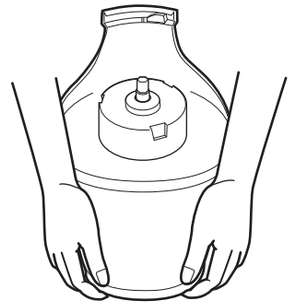




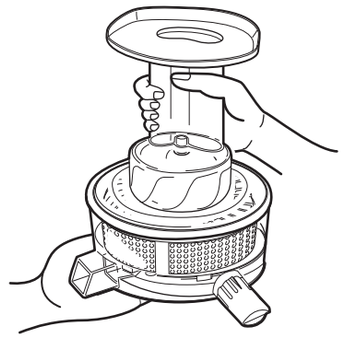
本体を移動するとき

本体を移動するときは、電源プラグが抜けていることを確認し、本体とドラムユニットを分けて持ち運んでください。

本 体



ドラムユニット



⚠注 意

※本体にドラムユニットを取り付けたまま持ち運ばないでください。本体やドラムユニットが落下し、けがや故障の原因となります。

使いかた

使用中は本体から離れないでください。

⚠注 意

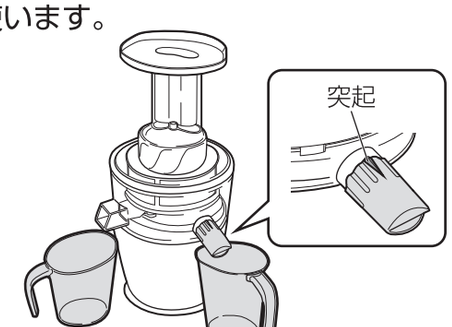
- 15 分を超えて連続運転をしないでください。
- 繰返し運転する場合は、5 分以上停止させてください。
- 押し棒以外のもので、食材を押し込まないでください。スクリューに引っかかり、けがや故障の原因となります。

通常のフィルターを使う

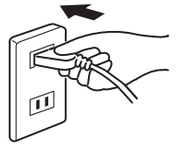
ジュースを絞る場合は、通常のフィルターを使います。

1 ジュース注ぎ口と絞りかす排出口にジュースカップを置く

- 2つのジュースカップを、それぞれジュースコックと絞りかす排出口の下に置きます。
- ジュースコックは突起を上側にしてジュースが出る状態にしてください。

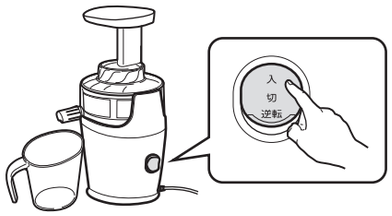


2 電源プラグをコンセントの奥まで確実にさし込む



3 電源スイッチを「入」側にする

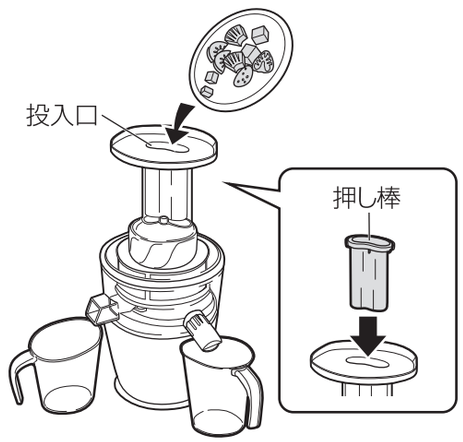
- モーターが回転します。



4 下ごしらえした食材を、少しずつトレイの投入口に入れる

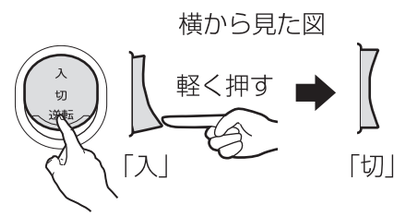
- 食材がスクリューに取り込まれ、ジュースと絞りかすが出てきます。
- 食材がスクリューの上でとどまって落ちにくい時は、押し棒をご使用ください。
- 一度に多くの食材を入れて、押し棒で押し込まないでください。
- 食材が途中で詰まったり、空回りしているときは、電源スイッチを「**逆転**」側に数秒押し、再度「**入**」側にしてください。1回でだめな場合は、何回か繰り返してください。

➡「**食材について**（9ページ）」をご参照ください。



5 調理が終わったら、電源スイッチを「切」にする

- 電源スイッチを「**切**」にするには、「**逆転**」側を押し、電源スイッチを水平にしてください。
- 絞った後、しずくがほとんど出なくなったら、ジュースコックを右側に回し、突起を下側にしてください。しずくが出なくなります。
- 食材、条件によってはジュースがジュースコックからあふれる場合があります。そのような時は、ジュースカップを置いてジュースコックの突起を上にしてジュースコックからジュースを出してください。
- 使い終わったら、電源プラグを抜き、お手入れをしてください。➡「**お手入れ**（11ページ）」



クラッシュフィルターを使う

シャーベット等、絞り汁とカスを分けない場合はクラッシュフィルターを使います。

1 クラッシュフィルターを取り付ける

- 通常のフィルターの取り付けかたと同じ手順で取り付けてください。
  ➡「**組み立てかた**（4～6ページ）」をご参照ください。

2 「通常のフィルターを使う（7ページ）」の手順1～手順3までを行う

3 下ごしらえをした食材を、少しずつトレイの投入口に入れる

- 食材がスクリューに取り込まれ、生成されたものが絞りかす排出口から出てきます。
- 以下、通常のフィルターの場合と同様にご使用ください。

※食材によってしずくが漏れる場合があるため、ジュース注ぎ口にジュースカップを置くことをおすすめします。

➡「**食材について**（10 ページ）」をご参照ください。

⚠注 意

- カチカチに凍った食材を調理する場合は、10～20分室温に放置し、半解凍にしてください。
- ゆでたもの（ジャガイモなど）を調理する場合は、10～15分室温に放置し、60℃以下にさましてから使用してください。

食材について

⚠注 意

- 食材は少しずつ、ゆっくり投入してください。
- 食材は 3cm 以下の大きさに切って投入してください。
- 食材が大きいと、スクリューに取り込まれにくくなります。

みかん・オレンジなどのかんきつ類

- 皮をむいて房ごとか適当な大きさに切り分けます。種や薄皮は付いたまま投入できます。

りんご、梨などの皮も食べられる果物

- よく洗ってへたを取り、くし切りにします。
- 投入口に入る大きさに切り分けてから投入してください。
- 皮や種を取る必要はありません。

※りんごなど褐変しやすいくだものはジュースにした後、時間の経過とともに茶色くなります。

パイナップル・とうもろこしなど固い芯のあるもの

- 芯を取りのぞいてください。
- パイナップルは皮も取り除いて、いちょう切りにしてください。

バナナ・アボガドなどの皮をむいて食べる果物

- 皮をむいて、牛乳などの水分と一緒に投入してください。
- アボガドは種をとってください。

メロン・スイカ

- 皮をむいて、適当な大きさに切り分けます。
- 種やワタを取る必要はありません。

桃など固くて大きな種のあるもの

- 種は取り除いて、適当な大きさに切り分けます。皮はむかずにそのまま投入できます。

ぶどう

- よく洗って、房から取りはずします。
- 実をそのまま投入します。

※ぶどうは種が固いので、大きい種を投入するとスクリューに傷がつくことがあります。大きい種のあるぶどうは投入しないでください。

小松菜・キャベツ・ケールなどの葉菜類

- 小さく切ってください。（1cm 角や長さに切ります。）

※葉野菜はスクリューに取り込まれにくいので、取り込まれない場合は押し棒で押し込んでください。

にんじん・大根などの皮も食べられる野菜

- 皮をむかずにそのまま投入できます。ただし、繊維が多いため、小さく切ってください。

※皮をむくと口あたりが良くなります。

- **食材を 2 種類以上使用する場合、絞りかすが必要な食材を先に投入してください。**
- **バナナ・アボガド・葉野菜など、水分の少ない食材は、牛乳などの水分と一緒に投入するか、水分の多い食材と交互に投入してください。**
- **ニンジンなど、カロチノイドが豊富な食材を使用すると、スクリューが緑に変色することがありますが、害はありません。**

クラッシュフィルターをご使用の場合

冷凍バナナなどの冷凍果物

- 皮をむき、種、へた、芯などを取り、食べられる状態にしてください。
- 適当な大きさ（3cm 以下）に切り分けた後、冷凍してください。
- カチカチに凍った食材は10～20分室温に放置し、半解凍してください。

ゆでたじゃがいもなど

- 熱いままで投入しないで、60℃以下に冷ましてからご使用ください。

長いものすりおろし

- 皮をむいて適当な大きさに切り分けます。

※おろし金でおろした仕上がりとは異なり、粒子が大きくなり、しゃきしゃき感が残ります。

食材の量が少ないと、出てこない場合があります。十分な量の食材を加えてください。

このような食材は使えません。 ⚠注 意

故障の原因になりますので、絶対に入れないでください。

- 氷、冷凍庫から取り出したばかりの冷凍果物
- 乾燥した豆類、コメなどの穀物類
- 柿、桃などの固い種
- 乾燥した食材

お手入れ

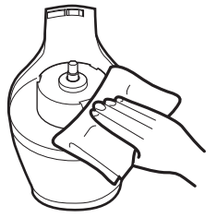
お手入れはこまめに行ってください。
(必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください)

⚠注 意

- 必ず電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- お手入れの際は、金属製のたわしや、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使わないでください。
- 使用後は早めにお手入れしてください。付着物が乾燥すると、汚れが落ちにくくなります。
- 食器洗い乾燥機、食器乾燥器は使用しないでください。
- 45℃以上のお湯は使用しないでください。

本 体

- 水をふくませた柔らかい布を固くしぼってふいてから、乾いた布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた台所用中性洗剤をふくませた柔らかい布を固くしぼってふいた後、洗剤をふき取ってください。



⚠注 意

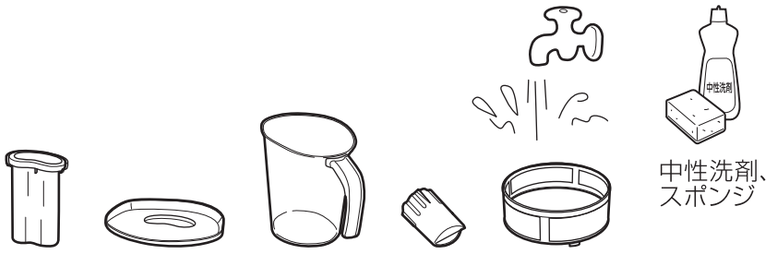
- 本体に水をかけて洗わないでください。ショート、感電、故障の原因となります。

電源プラグ

- 乾いた布でほこり、汚れをふき取ってください。
  (ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。)

押し棒、トレイ、ジュースカップ、ジュースコック、クラッシュフィルター

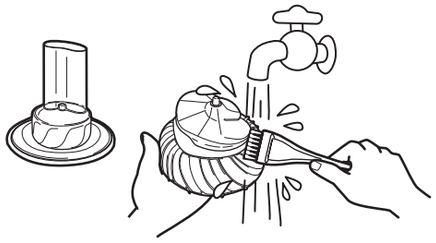
- 本体以外の部品を「**組み立てかた**（4〜6 ページ)」を参考に分解してください。
- 柔らかいスポンジで水洗いしてください。汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を使ってください。



中性洗剤、
スポンジ

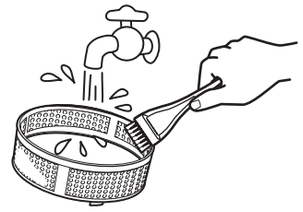
フタ、スクリュー

- 水を流しながら付属の掃除ブラシで絞りかすを落としてください。
- 柔らかいスポンジで水洗いしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を使って、スポンジで洗ってください。



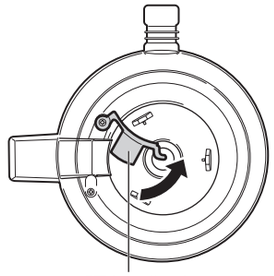
フィルター

- 水を流しながら付属の掃除ブラシで絞りかすを落としてください。
  網の部分は市販のたわし、または歯ブラシを使うことができます。
- 樹脂部分はやわらかいスポンジで水洗いしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を使ってください
  ※クラッシュフィルターは網がありませんので、スポンジだけでお手入れしてください。

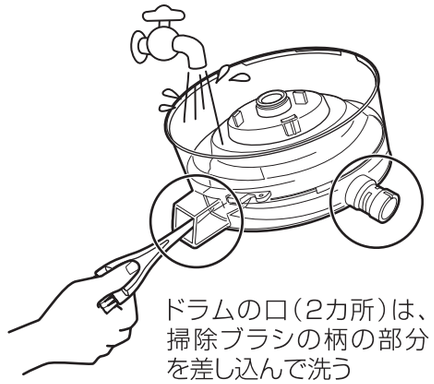


ドラム

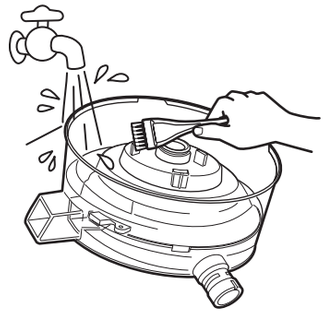
- ドラム底面の排出調節パッキンをパッキン穴から取り外してください。
- 水を流しながら付属の掃除ブラシの柄を絞りかす排出口に入れて絞りかすをかきだしてください。
- ドラム溝などにたまった絞りかすは、水を流しながら付属の掃除ブラシで落としてください。
- やわらかいスポンジで水洗いしてください。
- 汚れが落ちにくい場合は、台所用中性洗剤を使ってください。



排出調節パッキン



ドラムの口（2カ所）は、
掃除ブラシの柄の部分
を差し込んで洗う



水けをきる

部品の洗浄が終わったら、よく乾かしてから組み立ててください。
水滴が付いたまま組み立てると、接触部分の水が乾燥せず雑菌が繁殖することがあります。

⚠注 意

- 食器乾燥器を使用して乾燥しないでください。

故障かな？と思ったら

異常が生じたときは、次の点をお調べになってからお買上げの販売店にご相談ください。

症　状	確認してください	処置の方法	参照ページ
動かない スクリューが回らない	電源プラグが抜けていませんか？	電源プラグをコンセントにさし込んでください。	7
	ドラムユニット、フタが正しくセットされていますか？	フタの▲マークを本体の🔒マークに合わせてください	5
食材がスクリューに 取り込まれない	食材が大きくありませか？	食材を3cm以下の大きさに切ってから入れてください。	9
	葉野菜を使用していませんか？	葉野菜は取り込まれにくいので押し棒で押し込んでください。	9
ジュースが出ない	水分の少ない食材を入れていませんか？	食材によってはジュースが出ません。牛乳などと一緒に投入してください。	9
	クラッシュフィルターを使用していませんか？	穴のある通常のフィルターを使用してください。	7
ジュースが漏れる	排出調節パッキンが、穴にきちんと差し込まれていますか?	排出調節パッキンを穴にきちんと奥まで差し込んでください。	4
	ジュースコックが止まる位置になっていないですか？	ジュースコックの突起を上にして、ジュースが出る状態にしてください。	4
モーターが苦しそうな音を出し止まりそうになるまたは止まる	食材を入れ過ぎていませんか? 固い食材を入れていませんか? 食材が詰まっていませんか?	食材の投入をやめて、モーターが正常に動き出してから食材をゆっくりと入れてください。食材の投入をやめても正常にならない場合は「逆転」を数秒したあと、電源スイッチを「切」にして電源プラグを抜き、フタを開けて材料を取り出してください。	―
フタが開かない	内部に材料が詰まっていませんか?	スイッチの「逆転」を十数秒押したあと、電源スイッチを「切」にして電源プラグを抜き、フタを開けてください。	―

愛情点検　長年ご使用のスロージューサーの点検を！

こんな症状はありませんか	●電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。 ●電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い。 ●電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している。	こんなときは	使用を中止してください。 故障や事故防止のため、電源プラグを抜いて、必ずお買上げの店に点検をご相談ください。
こんなことはありませんか	電源プラグにほこりやごみがたまっている。	→	ほこりやごみを取り除いてください。

仕 様

品　番	YJ-S08C1	電　源	交流100V　50/60Hz
消費電力	150W	定格使用時間	連続15分
1分当たり回転数	70回転	質　量	約4.7kg
外形寸法	幅 約200mm x 奥行 約220mm x 高さ 約410mm		
電源コードの長さ	約1.4m		

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

修理サービスについて

(1) 保証書
- この製品には、保証書がついています。
  保証書は、お買上げの販売店で『販売店名・お買上げ日』などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。なお、製品の修理以外の保証はいたしかねます。
  保証期間は、お買上げ日より本体 1 年間です。

(2) 修理を依頼されるとき
- 保証期間中は
  内部機構をさわらずに（保証期間外の場合でも内部はさわらないでください。）お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
  保証書の記載内容により修理いたします。保証書のご提示なき場合、有料修理となることがあります。
- 保証期間が過ぎているときは
  お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にご相談ください。
  修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

(3) 補修用性能部品の保有期間
このスロージューサーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は、製造打切後 5 年です。

(4) ご使用中ふだんと変わった状態になりましたら、ただちにご使用を中止し、お買上げの販売店に点検・修理をご依頼ください。
- お客様ご自身での分解・修理は危険です。修理には特殊な技術が必要です。

(5) 修理サービスについてご不明な場合
修理サービスや製品についてのご相談は、お買上げの販売店または株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。
- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、株式会社ヤマダ電機「ハーブリラックスお客様相談室」にお問い合わせください。

株式会社ヤマダ電機

お客様相談室や保証書におけるお客様の個人情報のお取扱いについて

- お客様相談室でお受けした個人情報は、修理やご相談への回答などに利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該商品に関する株式会社ヤマダ電機および関係会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。その場合も当社と同等の個人情報保護を行わせますので、ご了承ください。
- 保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動に利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。